

# 学校の応援団を結成

## 地域学校運営理事会制度を開始

新しい時代の小中学校運営のあり方として、地域に住む人たちが積極的に学校運営に関わる仕組みを検討してきた出雲市。新たに「地域学校運営理事会」制度を導入し、これまでに申請のあった22校に理事会を設置する学校として指定しました。今回は、地域学校運営理事会についてお知らせします。



地域のボランティアによって、学習活動を支える取り組みが従来から活発に行われてきた北浜小学校。この日は『わくわく磯遊び』と題して、海辺の環境美化や貝汁づくりを一緒に楽しみました(7月7日 釜浦海岸)

### 地域学校運営理事会とは

地域学校運営理事会は、昨年12月の出雲中央教育審議会第一次答申を受けて、今年度から新たに導入する制度です。地域住民や保護者が学校運営に直接参画し、地域・学校・家庭の三者が協働して、学校の教育活動に対して積極的に支援・協力することを目的としています。

全国的には、「コミュニティ・スクール」と呼ばれ、全国で53の公立学校が導入しています。県内では、出雲市が初めて実施するもので、独自の仕組みを取り入れた「地域学校運営理事会」として指定するものです。

7月13日に開催した教育委員会で、21校への設置を指定。7月末現在で22校(3ページ下表)に設置されています。今年度中には、市内の全ての

小中学校(49校)に設置される予定です。

### 学校運営における課題

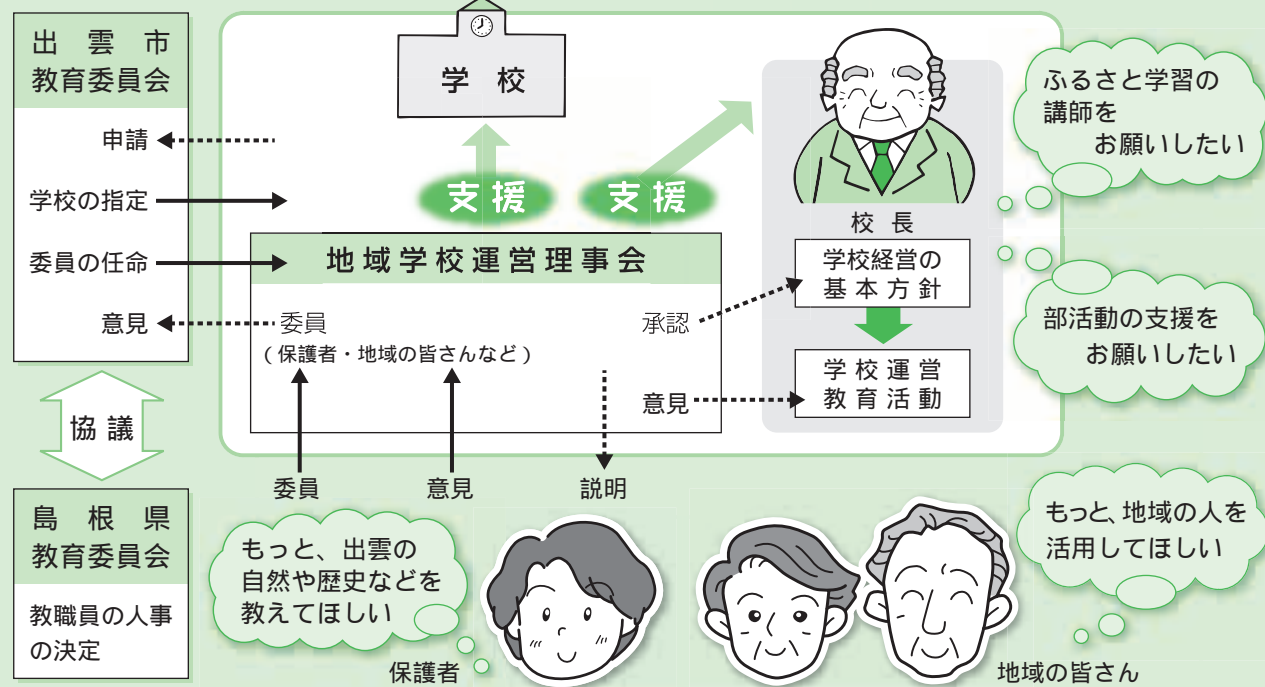
学校では、子どもたちが日々の学習活動や部活動などに懸命に取り組んでいます。一方で、近年、不登校や問題行動の増加、学習意欲の低下などが見受けられるようになってきました。

また、教職員と保護者や地域住民との対話不足も指摘されるなど、地域と学校のかかわりが希薄になってきています。

### 地域の子どもは地域で育てる

では、今なぜ、地域住民の参加が求められるのでしょうか。地域の住民や保護者が学校運営に積極的に参画することで、これまで以上に地域や家庭と触れ合う教育活動が増え、自分の住む地域のよさを体感する機会

### 【地域学校運営理事会の仕組み】



ふるさと学習の講師をお願いしたい

部活動の支援をお願いしたい

もっと、地域の人を活用してほしい

もっと、出雲の自然や歴史などを教えてほしい

保護者

地域の皆さん

が作られます。

また、地域の子どもは地域で育てるといふ理念のもと、子どもを中心に地域の活性化が図られることも期待されます。

### 地域学校運営理事会の役割

地域学校運営理事会では、学校運営の基本方針を承認したり、学校運営や教育活動に対して意見を述べたりすることが

きます(上図)。

また、それぞれの学校の実情に応じて、子ども安全見守り活動や読み聞かせなど読書活動の支援、ふるさと学習の支援などを行います。

地域と学校が手を取り合って、地域に開かれた、地域に信頼される学校の実現を目指していきます。

### 行動する理事会を目指して

出雲市立第一中学校  
地域学校運営理事会  
理事長 石原一徳さん  
(今市町)



黒目教育長から理事の任命を受ける石原理事長(写真左)(7月15日 出雲第一中学校)

出雲一中の理事は、PTA役員の経験者や地区で実際に子どもたちに関わる活動を行っているメンバーが中心です。中学生ともなると、成長に伴って地域の大人や保護者との触れあう機会が少なくなる傾向が見られます。理事会として関わる仕組みができたことで、校区に住む大人と子どもがお互いの顔が分かたり、あいさつを交わしたりできるようなきっかけを積極的に作っていきたいと思っています。

### 地域学校運営理事会設置校(平成18年7月31日現在)

小学校	今市小学校	大津小学校	高浜小学校	上津小学校	朝山小学校	稗原小学校
	乙立小学校	神西小学校	西田小学校	北浜小学校	塩津小学校	佐香小学校
	大社小学校	荒木小学校	日御碕小学校	鶴鷺小学校		
中学校	第一中学校	第三中学校	南中学校	旭丘中学校	光中学校	佐田中学校

地域学校運営理事会制度についてのおたずねは  
学校教育課  
(6880)